

## ユーザー感謝の集い

## 「第41回 NAPAC 走行会 in 富士」を開催

10月8日（水）/ 富士スピードウェイ

当振興会恒例のユーザー感謝の集い「第41回 NAPAC 走行会 in 富士」が10月8日（水）、富士スピードウェイ・レーシングコースで行われ、約109台の車両が参加（PROドライバー車両含む）して大いに盛り上がりました。

本年秋の走行会は当初、台風22号の影響が心配されましたが、当日は晴天とはいかないものの走行時の路面はドライコンディションとなり、思い切った走りを楽しめる走行会となりました。

走行前のドライバーズミーティングに先立ち挨拶に立った中嶋会長（共豊コーポレーション）は、「安全安心なNAPAC会員パーツを使用してカーカスタマイズを楽しんで欲しい」と参加者に呼び掛け、また水口理事（エッチ・ケー・エス）はJASMA認定マフラーの有用性をアピール致しました。

ドラマ冒頭で挨拶する中嶋会長

ドラマでは、柳田選手、花里選手、



台風接近等の懸念が嘘のようなドライコンディションでの走行会となりました



ドラマでコース＆フラッグ説明する柳田真孝選手（右）と花里祐弥選手



JASMA 認定マフラーの有用性について説明する水口理事

堤選手、富林選手が参加。柳田選手と花里選手がコース＆フラッグ説明を行い、初心者にも丁寧なレクチャーを行いました。

一方、Aパドックに設置した出展ゾーンには、会員15社が参加。デモカーなども交えて、カスタマイズパーツのPRに努めました。

走行会終了後の楽しみ抽選会は、エンドレスレディも参加して大いに盛り上がり、参加者は当振興会ならではの豪華景品の抽選に一喜一憂する楽しい時間を過ごしました。

この場をお借り致しまして走行会の運営等にご協力頂きました各位に御礼申し上げます。



特別協賛品（ミシュランタイヤ）を含む抽選会の豪華景品



アサヒライズ FET 事業部



エイチ・ビー・アイ



エッチ・ケー・エス



NEW



エンドレスアドハンス



オクヤマ



小倉クラッチ



共豊コーポレーション



ケイエスピーエンジニアリング



昭和トラスト



フォルテック



藤壺技研工業



ブリッツ



ブリッド

## 海外イベント

海外イベント「IMX2025」の  
NAPAC x OAMブースでPR

インドネシア最大級のカスタムカーの祭典「IMX（インドネシア・モディフィケーション＆ライフスタイル EXPO）2025」が10月10～12日の3日間、首都ジャカルタ郊外



のイベント会場で開催。当振興会と大阪オートメッセ（OAM）の合同ブースが設けられ、当会よりディクセル、TONE、フォーバイフォーエンジニアリングサービスが参加しました。

IMXは今年で8回目を数える一大イベント。主催者と協力体制を結ぶOAMでは相互出展を推進しており、前回より当会も会員参加のかたちで出展。今年は上記3社が参加しました。

また事務局から視察人員を派遣し、NAPACのPR及び同国のトレンド等を確認しました。